

連歌 鳥の歌  
El Cant dels Ocells

Nataliya Gudziy

## 帰ってきた鳥の歌・2015 石巻



Inoue Akira

**2.13(金) N's-SQUARE**

開場18:30

開演19:00

出演:ナターシャ・グジー(歌・バンドウーラ)、井上鑑(ピアノ)

チケット:前売3,000円(当日3,500円)・小中学生無料

プレイガイド: N's-SQUARE、ナリサワ(石巻駅前北通り)、サンリツ楽器(中里バイパス)

予約・問合せ: 090-3643-7731 yoyaku440.442@gmail.com(遠藤)

企画・制作:「連歌・鳥の歌」製作委員会

torinouta2014@yahoo.co.jp



撮影：広河隆一

## ナターシャ・グジー (歌手・バンドウーラ奏者)

ウクライナ生まれ。ナターシャ6歳のとき、1986年4月26日未明に父親が勤務していたチェルノブイリ原発で爆発事故が発生し、原発からわずか3.5キロで被曝した。その後、避難生活で各地を転々とし、キエフ市に移住する。ウクライナの民族楽器バンドウーラの音色に魅せられ、8歳の頃より音楽学校で専門課程に学ぶ。1996年・98年救援団体の招きで民族音楽団のメンバーとして2度来日し、全国で救援公演を行う。2000年より日本語学校で学びながら日本での本格的な音楽活動を開始。その美しく透明な水晶の歌声と哀愁を帯びたバンドウーラの可憐な響きは、日本で多くの人々を魅了している。2005年7月、ウクライナ大統領訪日の際、首相官邸での夕食会に招待され、演奏を披露。コンサート、ライブ活動に加え、音楽教室、学校での国際理解教室やテレビ・ラジオなど多方面で活躍しており、その活動は教科書にも取り上げられている。  
公式ホームページ：<http://www.office-zirka.com/>

## 井上鑑 (作編曲家・キーボード奏者)

桐朋学園大学作曲科在学中より作編曲家、キーボード奏者として活動を始める。80年、「パラシュート」に参加、81年、Single『GRAVITATIONS』でソロデビュー。以後先鋭的で実験精神に満ちた作品を多数発表。歴史的ヒット作寺尾聰『ルビーの指輪』で日本レコード大賞編曲賞を受賞。大瀧詠一・福山雅治・佐野元春(スポークンワーズ)・吉田兄弟・いきものがかり・本田美奈子(井上鑑作曲・プロデュースによる本田美奈子追悼シングル「WISH」はオリコン1位獲得)等多数のプロジェクト、ツアー音楽監督、ヒット作品に参加。13枚目になるソロ最新作はTchad Blake参加の『CRITERIA』。2011年、山木秀夫(Dr)・高水健司(B)・今剛(G)と共に『井山大今』リリース。筑摩書房より「僕の音、僕の庭」刊行。2010-2012年、銀座ヤマハホールにて完全独演ソロコンサートのシリーズを成功させる。2011年年末より「連歌・鳥の歌」プロジェクトを主宰。2013年春、NTV [泣くな、はらちゃん]の音楽を担当。  
公式サイト <http://www.akira-inoue.com/>



撮影：操上和美

さあ、この深く静かなメロディーの下に集まろう

### 連歌 鳥の歌 El Cant dels Ocells

プロジェクト・プロデュース 井上鑑

<http://thesongofbirds.com>

ひとつのメロディーが無数の可能性を持ち、人びとの平和な未来を夢みている、カタロニア民謡の「鳥の歌」はそんな音楽です。この曲を俳諧連歌のように歌い交わし合うアーティスト達が創造する展覧会のような、音楽会のようなウェブサイトがここにあります。あなたに見て、聴いて、共に歩んで頂きたいと私たちは願っています。



「障子絵アート・鳥の絵」

### 会場略図

